

## 伊丹式 骨把持鉗子

### 【禁忌・禁止】

- 1)本製品の把持部を曲げたり、捻げたり、切削する等の二次的加工(改造)することは、破損の原因となるので、絶対に行わないでください。
- 2)本器を清掃する際には、必ず中性洗剤をご使用ください。酸性、又はアルカリ性の洗剤は、本製品を腐蝕させるおそれがあるので、絶対に避けてください。
- 3)使用時に適応サイズ以上のものを把持・固定しないでください。破損の原因となります。また、本来の使用目的以外に使用しないでください。

- 4)塩素系及びヨウ素系の消毒液は、腐蝕の原因になるので、できるだけ使用を避けてください。それらが付着した場合は直ちに洗浄してください。

### ＜不具合・有害事象＞

本器の使用により、以下のような不具合・有害事象がおこる可能性があります。

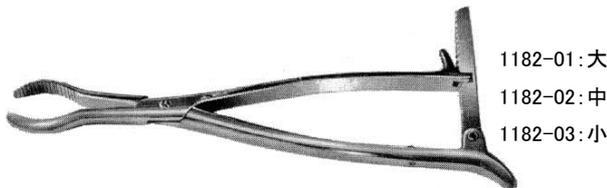
- 1)本器の適切な洗浄、滅菌を行わなかったために起こる感染。
- 2)ガンギ部の摩滅・ゆるみ等による把持力の低下。
- 3)把持部分の腐蝕による変形や劣化。

### 【形状・構造及び原理等】

#### 1. 材質:ステンレス鋼

#### 2. 形状又は構造

カタログNo. 1182 伊丹式 骨把持鉗子:全長 27.5 cm



#### 3. 原理

本品は、骨手術の際、骨を把持・固定するための器具である。ハンドル部分にはガンギを備える。

### 【使用目的又は効果】

長管骨の把持・固定に用いる。骨接合術の際、内固定材の設置が完了するまで、骨を整復位に保つ。

なお、本品は再使用可能である。

### 【使用方法等】

1)本品は未滅菌のため、使用に際しては必ず洗浄し、下記の条件又は医療機関により確認され、検証された滅菌条件において滅菌を行ってください。

滅菌方法:高圧蒸気滅菌

滅菌条件:温度 121℃以上、時間 30分

2)ハンドルを把持し、先端部分にて長管骨を把持・固定する。骨断面の大きさに応じて、サイズを使い分けてください。

### 【使用上の注意】

#### ＜重要な基本的注意＞

- 1)本品は未滅菌のため、使用前に必ず洗浄・滅菌を行ってください。
- 2)骨に応じたサイズ形状のものを選定し、骨の把持以外の目的で使用しないでください。また、保持部分折損の原因になるので、ガンギ部に必要以上の力を加えないでください。
- 3)使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等を、直ちに洗浄、除去してください。

### 【保管方法及び有効期間等】

- 1)保管にあたっては、洗浄した後、腐蝕を防ぐために必ず乾燥してください。
- 2)滅菌済みのものを保管するにあたっては、再汚染を防ぐために清潔な場所に保管するとともに、有効保管期間の管理をしてください。

### 【保守点検に係る事項】

- 1)使用後は、できるだけ早く血液、体液、組織片などの汚れを除去し、感染防止のために洗浄してください。汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適切な濃度で使用してください。
- 2)洗浄装置(超音波洗浄器、ウォッシャー ディスインフェクター等)で洗浄する際には、刃物が接触して先端を破損することがないように注意してください。
- 3)洗剤の残留がないよう、十分にすすぎをしてください。仕上げすすぎには、浄化水(ろ過、蒸留、脱イオン化水)を用いることを推奨します。
- 4)洗浄後は、腐食防止のために、直ちに乾燥してください。
- 5)洗浄後、汚れ、キズ、サビ、曲がりがないか、また先端部のズレや変形、ガンギ部に異常がないか、点検・確認してください。異常を認めた場合には、直ちに修理調整を行ってください。
- 6)強アルカリ性、または強酸性の洗剤や消毒液は、器具を腐蝕させるおそれがあるので、絶対に使用を避けてください。中性洗剤の使用を推奨します。また、金属たわし、クレンザー(磨き粉)等は、器具の表面が損傷するおそれがあるので、汚れ除去及び洗浄の際には使用しないでください。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: 株式会社 根本商会